

ロシアは直ちにウクライナ侵略やめ、 撤退せよ!

国連憲章にもとづき交渉で解決を

※この紙では送れません。厚紙に貼って投かんして下さい。

私たち労働組合は、ロシア政府のウクライナ侵略戦争を直ちにやめるよう求めます。2月24日の攻撃から、多くの市民の命が奪われ、祖国を追われています。国連は3月2日、141か国の圧倒的多数でこの侵略を国連憲章違反だと断じる決議を採択し、武力行使停止、軍の「即時、完全、無条件撤退」をロシアに求めました。憲法9条を持つ日本政府には、武力への加担ではなく、国際社会と連帯して、撤退の働きかけや難民支援などに力を尽くすことが求められます。



核兵器での威嚇、 核の使用は許さない

プーチン大統領は、「ロシアは世界最強の核保有国の一つ」と、全世界を核で脅しています。核兵器禁止条約が昨年1月に発効しており、核兵器は「絶対悪」です。「核兵器使用許すな」の声でプーチン政権を包囲しましょう。

ヨーロッパ最大の「ザポロジエ原発」への砲撃に世界で衝撃が走りました。爆発すれば世界規模の大惨事につながります。原発への攻撃は絶対に許されません。

侵略反対の一点で プーチン政権を包囲しよう

ウクライナ侵略に反対する声の世界に広がっています。ロシア国内でも弾圧に屈せず戦争反対のデモが起きています。

日本国内でも、各地で「戦争反対」「侵略やめよ」の声が広がっています。ウクライナの市民と連帯し、世界とともに日本でも声を上げ、プーチン政権を包囲しましょう。ロシア大使館にハガキを送りましょう。

63円切手
を貼って
下さい

POST CARD

1 0 6 0 0 4 1

ミハイル・ユーリエヴィチ・

ガルージン大使 殿

在日ロシア大使館

東京都港区麻布台二丁目一一

キリトリ線